

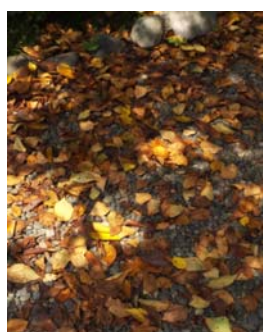
坊守日記 Vol.1 2013年8月31日

8月も今日で終わりになりました。明日から9月と思ってみてもまだまだ暑さが厳しくて、秋は遠いことのように思われますが、それでも日没が少しずつ早くなって、時おり吹く涼やかな風に晩夏の訪れも感じられる今日この頃です。

昨日、境内の裏庭で珍現象を発見しました。枝の一部だけが真っ赤に紅葉しています。隣の木の枝がかぶって日陰の部分とはいえ、8月でこんなに色づいたのは初めてです。これも異常気象の影響でしょうか？

他にも栗が7月からいっぱい落ちています。桜の葉っぱも秋みたいに枯葉となって積もってます。夏と秋が混在しているような境内です。

今は^{さるすべり}百日紅と朝顔がきれいに咲いています。春夏秋冬、境内のどこかで花が咲いているのが、見る者の目を楽しませてくれます。



8月の中旬ごろにピークだった^{せみ}蝉の鳴き声も、最近ではツクツクホウシが主に鳴いていて、数日前涼しい日があった時は秋の虫も朝晩鳴いていました。木が多いので、本当に蝉はたくさんいます。あまりにもうるさくて夜眠れないよ～なくらいの時もあります。毎年夏休みは蝉取りをする子供がお寺に来たりしていましたが、今年は暑すぎたせいか姿を見ませんでした。落ち葉と違って、蝉はいつの間にか消えてしまいます。鳥や蟻たちが全部^{えさ}餌としてお掃除してくれるのです。さすがに栗はイガがあるので鳥の餌にはなりません、落ちている柿はすでに生き物たちのごちそうになっています。花々の移り変わりだけでなく、生き物たちの営みに季節を感じることも出来るのです。

先日の25日、6月から始めた「お経の練習会」が3回目を終わりました。

日常いつでもどこでもお勤めされる「^{しょうしんげ}正信偈—^{そうしくめさ}草四句目下げ—」を参加の門徒さん達と一緒に

に練習しています。一度に全部覚えるのは難しいですが、部分的に区切って注意点を抑えながらやっているのので、3回目を終えて皆さんも少しずつ節（メロディ）に馴染んで来た感じがします。



はじめは「正信偈」の現代語訳と解説を住職が30分程度行って、そのあと2~3回声を出して練習します。練習会は約1時間ほどですが、その後は30分ほどお茶とおしゃべりをして終了です。これが結構楽しかったりします♪

私のつたない調声（リード）によるお勤めですが、いつから始めてもどこから入っても馴染みやすい会を心がけています。

ペン字のできる写経テキストも使っていますので、夢中で書いているとストレス解消や美文字の練習にもなるかもしれません。会費は初回のみ千円です。興味のある方はお気軽にご参加ください！※今後の開催日 9月29日、11月24日 いずれも午後2時から

テキスト本

